

横浜市立大石台小学校 令和3年度 豊かな心の育成推進プラン

1 中期学校経営方針

(1) 学校経営中期取組目標

中期取組目標
○全教職員が学校経営に主体的に参加し、活力と魅力あふれる学校づくりを推進します。 ・対話的、主体的で深い学びが実現できる教育活動を充実させ、子どもの学ぶ力、生きる力の向上を図る。 ・望ましい人間関係のもと、人とのコミュニケーションを大切にし、他者を尊重する態度と、自己肯定感や自己有用感を育てます。 ・継続的、計画的に体力向上の取組、健康教育の実践を図ります。 ・家庭・地域・関係機関との連携を図り、社会に開かれた学校づくり・安全安心の学校づくりを進めます。

(2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・取組目標・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
豊かな心	① 道徳の取組を文書やHPでアピールし、保護者の理解を促す。 ② わくわくトライ活動では、ペア学年による活動を取り入れ、各学年でのめあてを明確にし、充実させていきます。 ③ 地域や商店街、盲特別支援学校などの交流を通して、様々な人の立場の思いに触れ、自分たちができていることをしていこうとする心を育てます。
担当	道徳部

2 児童(生徒)の実態(「豊かな心の育成」にかかわる課題)

古くから商店街として栄え、子供会や地域行事等の活動が活発なまちに住む。三世代が同居したり祖父母が近所に住んでいたりする家が多い。盲特別支援学校や大石工房等が学区にあり、そこに通う人々とふれあう機会がある。

自分からあいさつをしているという児童や達成感のある経験をしているという児童が多いが、一生懸命取り組んでいることがあると答える児童は少ない。自分には良いところがあると思っている児童や人の気持ちを考えて行動しているという児童が少なく、自己肯定感が低い。また学習面でも生活面でも自信のない様子がうかがえる。

3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

【項目 道徳教育】道徳科を要とした学校の教育活動全体を通じた道徳教育(必須項目)

※道徳教育全体計画・別業と連動

- ・道徳研修会を実施し、道徳科の授業づくりについて研修し、指導に生かします。
- ・年間指導計画に沿って意図的計画的に道徳科の指導を行い、家庭や地域にもその様子を発信することで、さらに子どもの道徳性の育成を促す。

【項目 自分づくり(キャリア)教育】

- ・わくわくトライ活動では、ペア学年による活動を充実化させ、より深いふれあいがもてるようにします。
- ・地域、盲特別支援学校、幼稚園、保育園、中学校との交流活動を通して、コロナ禍においても可能な発達段階に応じた「かかわり合い」の体験活動を充実させます。

【項目 確かな人権感覚・意識の育成】

- ・人権教育全体計画に基づいた教育活動を行います。
- ・「自己肯定感をもてる子どもの育成～教師の支援の在り方を通して～」というテーマで重点研究を行い、自己肯定感をもてる児童が仲間とかかわり合いながら高まっていけるように展開していきます。
- ・子どもの社会的スキル横浜プログラム(Y-P)を活用し、学級経営やいじめの早期発見、不登校の未然防止に役立てます。
- ・人権感覚や意識の向上を図る研修会を行います。